

声でいざなう日本伝統音楽

華麗なる能の世界へ

箏曲や尺八、三味線を授業に取り入れるとなると、
教材の準備だけでなく楽器の維持管理に一苦労。
でも「能」であれば、必要なのはご自身の声と身体
だけです！

本講座では、じっくり半日、2回に渡って1曲を
取りあげ、謡の発声や仕舞の所作を実習します。

第1回 ● 謡をならう ～「高砂」・「猩々」
2026年12月 5日（土） 10:00 – 14:00

第2回 ● 仕舞をならう ～「猩々」
2027年 2月 6日（土） 10:00 – 14:00

参加無料、未経験者歓迎

持ち物：白足袋、舞扇（貸出あり）、
昼食（大学食堂の利用可）

申込期限：各回前日まで

ウェブフォーム（QRコードより）、電話、
電子メールにて受付

定 員：各回10名程度



場所 ● 弘前大学教育学部 音楽ホール
(弘前市文京町1、駐車場あり)

講師 ● 篠崎珠樹（観世流能楽師）

主 催：弘前大学教育学部

問合先：音楽学研究室（朝山奈津子）0172-39-3381 / asayaman@hirosaki-u.ac.jp

